



平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
事業名		周産期医療体制運営事業	含まれる事業数	4	所 属	健康福祉部(庁)	健康増進	課(室)	健康長寿推進	G
福井新々元気宣言の位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H16年度 経過年数 10年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 総合周産期母子医療センター（県立病院、福井大学医学部附属病院）を中心に、各地区の中核的な産科・小児科病院および地域の産科医院等の連携を強化し、危険性の高い妊娠や出産における安全性を確保する仕組みをつくることにより、新生児の死亡率の減少や周産期における母体・胎児の死亡率の減少を目指す。

[事業内容]  
 (1) 周産期医療体制運営事業  
 県立病院の運営費に対して補助する。  
 周産期医療協議会を開催して、妊娠中・出産において危険な状況が発生した際に緊急の母体搬送等を行うための連絡体制や搬送方法等について検討し、より効果的な運営のための見直しを行う。  
 (2) 周産期医療情報システム経費  
 産科医院等が緊急時に直ちに搬送先に受入れ要請ができるように、専門医による手術等の対応の可否やベッドの空き状況等を即時に確認するための情報システムを運営する。  
 (3) 地域周産期母子医療センター運営費補助  
 地域周産期母子医療センター（愛育、済生会、赤十字、市立敦賀、公立小浜）の運営費に対して補助する。  
 (4) 総合周産期母子医療センター整備運営支援事業  
 福井大学医学部附属病院の運営費に対して補助する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	101,207	288,678	160,858	224,354	231,659	45.9%			
2月現計予算額の推移	101,207	339,849	184,439	200,866	202,814	50.0%			
決算額の推移	100,892	327,516	184,052	199,901		63.1%			
事業効果 の推移	活動指標 県立病院 NICU稼働率	98.6	99.3	88.5	87.5		△ 3.8%	Ⅲ	
	指標 県立病院 MFICU稼働率	95	91.5	92.6	87.8		△ 2.6%	Ⅲ	
	成果 新生児死亡率(順位)	1	26	3	37		1,181.6%	新生児死亡率 全国15位以内	Ⅳ
	指標 周産期死亡率(順位)	1	1	46	39		1,494.9%	周産期死亡率 全国15位以内	Ⅳ
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]								

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	202,814		
財源内訳	国 庫	67,024	平成22年度に福井大学医学部附属病院のMFICU施設・設備整備に対して補助 平成22年度から、地域周産期母子医療センターに対して補助 平成23年度の国の交付要綱改正により、補助基準額改正と補助加算事項の追加があり、補助額を増額 平成24年度に福井大学医学部附属病院を総合周産期母子医療センターに指定し、運営費を補助(～平成25年度)
	その他特定財源	30,750	
	一般財源	105,040	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 総合・地域周産期母子医療センターの連携の推進により、リスクの高い妊婦や新生児の受入体制の安定化、医療従事者の負担軽減、提供する医療の質のより一層の向上が図られ、より安全で安心な周産期医療体制が整備された。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 危険性の高い妊娠や出産における安全性を確保し、総合的な周産期医療体制を整備するため、事業を継続する。なお、25年度で総合周産期母子医療センター運営費の福井大学医学部附属病院への補助を終了する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 30,750	千 円

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進 課(室)	地域保健 G			
事業名	先天性代謝異常等検査費	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S52 年度 経過年数 37 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言の 位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]									
[事業目的] 出生児の保護のため、異常を早期に発見し、早期の指導を行う。										
[事業内容] 新生児について血液マス・スクリーニングを行い、先天性代謝異常等を早期に発見し、早期治療の指導を行う。										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移		16,214	16,142	12,690	11,737	17,766	5.5%			
2月現計予算額の推移		16,214	12,942	12,047	9,312	10,494	△ 9.3%			
決算額の推移		15,358	12,290	11,598	9,235		△ 15.3%			
事業効果 の推移	活動 指標	検査数	7,838	7,664	7,542	7,639		△ 0.8%	III	
	成果 指標	実施率	111.3	111.4	112.1	107.7		△ 1.1%	1次検査数/出生数×100 (出生数は6月ごろ概数で発表(確定値は9月ごろ))	III
	指標	患者発見数	9	7	8	4		△ 19.3%		IV
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標			年度 [ ] = [ ]			
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項		
予 算 額 (単位：千円)		10,494		・平成13年度から一般財源化 ・先天性代謝異常等検査を平成15年6月から外部委託 ・平成25年度からタンデムマス法を導入(対象疾患が6疾患から22疾患に拡大)						
財源内訳	国 庫									
	一 般 財 源		10,494							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 毎年一定数の患者を発見しており、成果を上げている。				評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 少子化の中、一人でも多くの新生児の健やかな成育を図っていく必要があり、事業を継続する。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
				見直し額	千 円					

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )								
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進 課(室)	地域保健	G				
事 業 名	母子保健事業	含まれる事業数	3	事 業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事 業 始 度 開 年	H15 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度	— 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言の 位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]											
[事業目的]												
女性の健康問題に関する相談窓口運営や不妊治療費に対する助成を行い、母子保健の向上に寄与する。												
[事業内容]												
1. 女性の健康相談窓口運営事業 女性特有の健康問題の悩みを抱える方に対し、適切な情報提供や専門スタッフによる相談を行う。 2. 不妊治療費助成事業 不妊治療を受けている夫婦からの申請を受けて治療費の一部を助成する。												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類			
当初予算額の推移		103,963	104,590	142,067	138,801	160,692	12.5%					
2月現計予算額の推移		147,463	142,590	142,067	165,419	159,595	2.3%					
決算額の推移		114,528	124,157	145,885	154,269		10.5%					
事業効果 の推移	活動	不妊治療実施医療機関指定数	32	34	38	41		8.7%		I		
	指標	不妊専門相談窓口利用件数	78	78	87	81		1.5%	(面接:医師4件、助産師4件、電話73件)	II		
	成果	不妊治療費助成制度利用件数	859(154)	935(189)	1088(177)	1150(204)			( )内は県助成制度の利用件数			
	指標	不妊治療費助成制度利用者妊娠率	41.6	39.6	40	40.8		△ 0.6%		III		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標				年度 [ ] = [ ]				
[事業の評価]												
区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項									
予 算 額 (単位：千円)	159,595	・平成18年度から不妊治療費助成事業は助成回数を1回/年から2回/年に、助成期間を5年間から無制限に制度を拡充 ・平成19年度から不妊治療費助成事業は助成回数を3回/年に拡充 ・平成21年度から国の助成単価が増額された。(1、2回目 10万円/回→15万円/回) ・平成23年度から国の助成が拡充(初年度は3回目まで15万/回、5年間で10回まで助成) ・平成25年度から治療法C,Fを7.5万円に見直し										
財源内訳												
国 庫	71,037											
その他特定財源	17,519											
一 般 財 源	71,039											
[事業の評価]												
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価]		評価に 基づく 今後の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し						
	不妊治療費助成事業の利用件数および助成制度利用者の妊娠率ともに年々増加している。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他						
	不妊治療費助成事業については、不妊治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減し治療を受ける機会を増やす必要があるため事業を継続する。なお、26年度から2年間経過措置を設けて年齢制限を導入するとともに、男性不妊治療への助成を行う。相談窓口についても、生涯を通じて女性の健康を保持増進するためには、女性の健康問題に関し気軽に相談できる体制が必要であるため事業を継続する。26年度は広報手段および電話相談の実施日を見直した上で、土日の電話相談および妊娠・出産に関する出前講座を実施する。			見 直 し 額	千 円							

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業名	健康づくり推進事業	含まれる事業数	4	所属	健康福祉部(庁) 健康増進課(室) 健康長寿推進 G
福井新々元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [すぐれた医療と支えあいの福祉]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他
					<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他
					事業開始年度 S22年度 事業終了予定年度 経過年数 67年 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 県民の生涯における健康管理のため、幼児期から老年期に至るライフステージに応じた保健施策を推進し、地域・学校・職場等における継続的かつ総合的な健康づくり体制の構築をめざす。

[事業内容]  
 1. 食生活改善推進員講習会開催委託料 食生活改善推進員リーダーを対象とした講習会の開催を委託  
 2. 健康づくり推進協議会運営費 県民の健康づくり施策を総合的に検討するため、健康づくり推進協議会を開催  
 3. わがまち健康づくり推進プロジェクト 特定健診データや医療レセプトデータから地域診断を行い、市町の特性に応じた健康づくり施策全体を企画、実施、評価できる人材の育成  
 4. 子どもの目の健康プロジェクト事業 本県の近視に関係する生活環境や遺伝的要因について調査し、近視の進行を抑制するための対応策を検討

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	2,862	3,930	9,594	4,370	2,346	20.2%		
2月現計予算額の推移	2,640	3,930	8,349	4,370	2,346	16.8%		
決算額の推移	2,330	2,515	7,001	3,086		43.5%		
事業効果の推移	活動指標 健康づくり推進協議会開催回数	1	1	1	1	0.0%		II
	指標 食生活改善推進員講習会開催回数	8	8	8	8	0.0%		II
	成果指標 福井県の健康寿命(男性)	78.2	79.0	78.4	78.5	0.1%	全国トップクラスを維持 ※平成22年度は厚生労働省研究班公表データ	II
	指標 (女性)	83.1	83.8	83.2	83.4	0.1%		II

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	2,346	平成22年度：東海北陸近畿ブロック母子保健主管課課長会議の開催 平成22年度：第83回日本産業衛生学会の開催にかかる費用の補助(定額) 平成23年度：「健やか親子21全国大会」の開催 平成24年度：第3次「元気な福井の健康づくり応援計画」策定	福井県の健康寿命 (平成17年 福井県調査) (平成22年 厚労省研究班調査) 男性 女性 男性 女性 77.8歳 83.0歳 79.0歳 83.8歳 *人口動態調査・要介護認定データ利用 全国3位 全国4位
財源内訳			
国庫	527		
その他特定財源			
一般財源	1,819		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 健康づくり推進協議会および母子保健部会、歯科保健部会、職域保健部会において、生涯を通じた県民の健康づくりのための方策を検討した。	評価に	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県民の生涯を通じた健康づくり施策を総合的かつ継続的に推進するため、今後も事業を継続する。 26年度は地域職域会議の一部をがん検診受診率向上対策協議会と統合して実施するとともに、わがまち健康づくりプロジェクトについても、慢性腎臓病対策と統合して実施する。	基づく	<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
		今後の	<input checked="" type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
		対応	見直し額	△ 627	千 円

平成25年度事務事業カルテ

				<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">会計区分</td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計  <input type="checkbox"/> 特別会計 ( )  <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )                 </td> </tr> </table>		会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )											
				<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">所 属</td> <td>健康福祉 部(庁) 健康増進 課(室) 健康長寿推進、がん対策推進 G</td> </tr> </table>		所 属	健康福祉 部(庁) 健康増進 課(室) 健康長寿推進、がん対策推進 G					
所 属	健康福祉 部(庁) 健康増進 課(室) 健康長寿推進、がん対策推進 G											
事 業 名	メタボリック対策推進事業	含まれる事業数	5	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 29年度	H19年度 経過年数 7年	事業終了 予定年度 29年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
福井新々元気宣言の位置付け <input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 [ ]												
[事業目的]												
メタボリック（内臓脂肪症候群）の予防、解消の推進												
[事業内容]												
1. 特定健診受診体制向上事業 特定健診とがん健診をセットにした受診券の作成費用の一部を助成し、受診時の利便性向上を推進するとともに、受診率アップを図る。 2. 運動普及支援事業 県民が自ら楽しく運動に取り組むことができるよう「みんなで歩こうproject」およびラジオ体操の推進を実施する 3. 慢性腎臓病（CKD）対策 糖尿病や腎臓病専門医、医療スタッフ、患者等が連携を図り、事業の企画・評価を実施するための連絡協議会を設置するとともに、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発を実施 4. 禁煙サポート事業 たばこ対策会議の開催、禁煙研修会へ講師派遣 5. ふくいの食と健康づくり普及事業 福井の食材を活かした健康メニューの発信や福井県下の飲食店等による健康メニューの提供を実施												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類		
当初予算額の推移		5,703	11,692	12,943	12,215	9,111	21.2%					
2月現計予算額の推移		4,425	6,870	10,581	12,215	9,111	24.8%					
決算額の推移		3,326	4,613	9,101	10,124		49.1%					
事業効果 の推移	活動	出前健康講座の開催数	121	41	60	60	80	3.4%	II			
	指標	みんなで歩こうproject参加者数				16,666		H25年度目標 20,000人				
	成果	20～60歳代の男性の肥満者割合			31.7			H24年度目標 15%以下				
	指標	成人の喫煙率（男性）		31.4	29.0		△ 7.6%	H24年度目標 32%以下	I			
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]										
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		9,111		平成22年度から特定健診受診体制向上事業を開始(～平成25年度) 平成23年度に「なかまと共に禁煙しようproject」実施 平成23年度に福井県慢性腎臓病対策協議会を設置 平成24年度職場の禁煙対策として禁煙指導者研修会を実施 平成24年度に「ふくい健幸美食」認定事業、「みんなで歩こうproject」実施								
財源内訳	国 庫		2,660									
	その他特定財源											
	一 般 財 源		6,451									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 「ふくい健幸美食」の普及により、ヘルシーな食事を食べることができる環境づくりを進めており、25年度はスーパー等における惣菜の提供および家庭版のレシピ集を作成し、家庭での食事の見直しも推進した。ウォーキングを中心とした健康づくりを推進するため、「みんなで歩こうproject」を実施し、参加者数は目標を上回った。禁煙対策では、たばこの害と受動喫煙対策について、啓発活動および企業に対して禁煙指導者研修会の講師派遣等を実施した。				評価に 基づく 今後の 対応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し					
							<input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他					
							見直し額    △ 2,632    千 円					
[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 家庭でのバランスのよい食事を普及啓発するとともに「ふくい健幸美食」を提供する飲食店等の拡大や、「みんなで歩こうproject」の参加者の増加など、県民の健康づくりを推進していく。たばこ対策では、全体での取組みを進める行動指針の策定等について検討する。なお、25年度で特定健診受診体制向上事業を終了し、26年度は国保加入者の健診結果を健診機関から市町へ提供できる体制を整備する。												

平成25年度事務事業カルテ

										会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
				所 属	健康福祉 部(庁)		健康増進		課(室)	感染症・疾病対策		G		
事 業 名	「笑い与健康」推進事業			含まれる事業数	1	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 国 庫	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算	事 業 始 度 開 年	H19 年度	事業終了 予定年度	26 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務
福井新々元気宣言の 位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 ] ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [すぐれた医療と支えあいの福祉 ] ]			<input checked="" type="checkbox"/> 県 単		<input type="checkbox"/> 補 助 金	経過年数		7 年				<input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的]														
心の面から健康長寿に大きな影響を持つと考えられる「笑い」を県民の健康づくりに導入し、県民の心身両面からの健康長寿を推進														
[事業内容]														
1. 笑い与健康に関する研修会開催 医療・介護従事者向けに「笑い与健康」について医学的知見に関する研修会を開催  2. 「笑いの講師」派遣事業 県内の落語愛好者等を要望のある医療施設や福祉施設へ派遣  3. 「笑い講」の開催 関西大学と連携し、県民向けに「笑い与健康」に関する講座を開催														
[予算額および指標の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等					結果分類	
当初予算額の推移		3,219	2,489	2,302	1,449	1,384	△ 18.0%							
2月現計予算額の推移		3,219	2,489	2,302	1,449	1,384	△ 18.0%							
決算額の推移		2,488	2,303	1,792	650	△ 31.1%								
事業効果 の推移	活動 指標	普及研修会等の参加者数		500	500	600	400	670	13.6%				I	
	成果 指標	笑いの講師派遣施設数				5	10	20	100.0%				I	
		日常生活に積極的に笑いを取り入れようと思った人の割合				88.7	88.5	90.2	0.9%				II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標				年度 [ ] = [ ]						
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況					特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		1,384		・19年度から、関西大学と連携し、ふくい笑い講を開催(24年度から福井県0予算) ・21、22年度に衛生環境研究センターにおいて「笑いの研究」を実施 ・23年度から、「笑いの講師」派遣事業を実施 ・24年度から、笑い与健康に関する研修会の開催(~25年度)										
財源内訳	国 庫													
	一 般 財 源		1,384											
[事業の評価]														
所 属 の 方 針	[活動指標、成果指標に対する評価] 高齢者福祉に従事する者を対象に笑いの効用についての講義や笑いを広げる実践活動を紹介した研修会を開催し、施設における「笑い」を生かした健康づくりの普及啓発を図った。参加者に対するアンケート調査では9割以上が日常生活等に笑いを取り入れていくと回答している。 福祉施設等に落語愛好者を派遣する「笑いの講師」派遣事業を実施し、入所者等に対する心身の健康の保持・回復の促進を図った。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 福祉施設職員等に対する研修事業では参加者の約9割が生活に笑いを取り入れると答えていることから、一定の成果を得たと考える。今後は、高齢や身体的理由により日常の行動が制限される施設入所者に「笑い」を届ける笑いの講師派遣事業をメインに事業を進める。なお、25年度で笑い与健康に関する研修会を終了する。													
	評 価 に 基 づ く 今 後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し										
		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止		<input type="checkbox"/> 完 了									
		<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> そ の 他								
見 直 し 額		△ 642		千 円										

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進 課(室)	がん対策推進 G		
事業名	元気長生きがん予防推進事業	含まれる事業数	9	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H15年度 経過年数 11年	事業終了 予定年度 27年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [すぐれた医療と支えあいの福祉]								

[事業目的]  
 がん予防・がん検診についての総合的な対策を推進して、がん検診受診率の抜本的な向上を図り、「がん予防・登録・治療日本一」を推進する

[事業内容]  
 1. 元気長生きがん予防推進事業 団体やマスコミ等と連携して普及啓発を行う。  
 2. がん検診受診者拡大事業 市町からがん検診未受診者に対する受診勧奨に要する経費の一部を補助する。  
 3. 市町検診受診率アップ推進事業 市町が実施するがん検診において、前年度より伸びた受診者数の検診経費の一部を補助する。  
 4. がん検診受診勧奨センター事業 全県を対象にしたがん検診受診勧奨センターを設置し、がん検診未受診者に対して、電話等による受診勧奨を実施する。  
 5. マンモグラフィ整備事業 乳がんの個別検診体制を整備するため、医療機関等が行うマンモグラフィ整備に要する経費に対して補助する。  
 6. がん検診受診実態調査 県民のがん検診の受診実態を明らかにするため、県内医療機関等における主要がん検診の受診状況調査を実施する。  
 7. がん患者相談支援推進事業 がん患者が拠点病院以外で気軽に相談できる相談窓口を設置し、患者同士が交流したり支えあえるサポータを養成する。小児がん患者家族支援のためホスピタル・プレイ・スペシャリストを派遣する。  
 8. 在宅緩和ケア推進検討モデル事業 検討会議で「在宅緩和ケアを実施するための支援体制の在り方」および「研修プログラム」案を取りまとめる。  
 9. がん専門医等育成事業 病理医、腫瘍内科医、放射線治療医の専門医の連携体制の構築、若手医師の育成・確保・養成等により地域がん医療の質の向上を図る。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	55,280	109,602	162,854	201,347	99,383	30.0%		
2月現計予算額の推移	96,041	56,094	80,948	169,414	113,424	19.8%		
決算額の推移	89,768	36,214	67,114	156,908		53.1%		
事業効果 の推移	活動 事業所出前検診(回)		46	45	44	△ 2.2%		Ⅲ
	指標 がん検診受診勧奨数		22,380	24,918	27,117	10.1%		I
	成果 事業所出前検診受診者数		1,863	1,618	1,870	1.2%		Ⅱ
	指標 がん検診受診率	26.7%	28.7%	31.0%	31.9%	6.1%	目標：がん検診受診率 平成29年度に50%超 ※特記事項	I
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度[ ] = [ ]							

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項					
予 算 額 (単位：千円)	113,424	平成10年度：がん検診の一般財源化 平成22年度：がん征圧全国大会を開催 市町が実施するがん検診受診経費の補助制度を見直し(5大がんの受診者数の合計が増加した場合のみ補助、個別検診経費に見合った補助単価を設定し、集団検診経費との差額を補助)	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
財源内訳	国 庫	9,627	胃がん	19.9%	21.8%	21.2%	21.6%	21.4%
	その他特定財源	76,476	肺がん	36.5%	42.0%	45.0%	54.1%	55.9%
	一 般 財 源	27,321	大腸がん	25.8%	26.6%	27.3%	27.3%	28.9%
		平成23年度：事業所出前検診事業(～25年度)、がん検診受診勧奨センター事業を実施 平成24年度：がん検診予約システム「がんネットふくい」の構築を補助	乳がん	16.9%	18.9%	22.5%	22.0%	22.1%
			子宮がん	14.7%	18.3%	23.1%	24.0%	24.9%

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成24年度のがん検診受診率は、平成23年度と比較して胃がんを除く他のがんにおいて、受診率が向上した。	評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 受診券発行の推進および検診の受診勧奨を継続実施する。小規模事業所出前検診については、県からの補助を終了し、健康管理協会で引き続き実施する。26年度はがん検診の新しい推進体制を検討するとともに、働く女性のがん検診受診を支援するため、「レディース検診日」を設定し、小規模事業所に対しては検診費用の補助や表彰等のがん検診受診促進策を実施することで、がん検診受診者増を目指す。なお、26年度は国の無料クーポンによる受診者が増えることから、市町検診受診率アップ推進事業の見直しを行う。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 21,548	千 円

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
				所 属	健康福祉	部(庁)	健康増進	課(室)	がん対策推進	G
事業名	がん診療連携拠点病院機能強化事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 H18年度 経過年数 8年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [すぐれた医療と支えあいの福祉]									

[事業目的]  
県内のがん患者が、居住する地域にかかわらず、等しく質の高いがん医療を受けられる体制を整備する。

[事業内容]  
1. がん診療連携拠点病院に対し、がん医療の水準向上に要する経費を補助する。  
 実施主体 福井県立病院、福井済生会病院、福井赤十字病院  
 事業内容  
 (1) 院内がん登録促進事業  
 (2) がん相談支援事業  
 (3) がん医療従事者研修事業  
 (4) 地域のがん診療連携事業  
 (5) 病理医の育成事業  
 (6) がん診療連携拠点病院ネットワーク事業  
 (7) がん患者就労支援・情報提供事業

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	31,246	31,246	40,068	46,204	48,854	12.3%		
2月現計予算額の推移	31,246	31,246	40,068	46,204	47,689	11.7%		
決算額の推移	31,246	31,246	39,101	43,647		12.2%		
事業効果 の推移	活動 がん医療従事者研修開催数	19	22	26	24		8.8%	I
	指標 都道府県がん診療連携協議会開催数	1	2	1	1	1	12.5%	I
	成果 相談件数	2,082	3,510	5,071	6,379		46.3%	I
	指標 がん相談支援センター医師の紹介件数	107	145	141	118		5.5%	I
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標			年度 [ ] = [ ]		

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	47,689	平成23年度から県立病院に病理医育成事業を追加(6,000千円) 平成25年度から済生会、赤十字病院にがん患者就労支援・情報提供事業を追加 平成26年度から県立病院にがん患者就労支援・情報提供事業を追加	
財源内訳	国 庫	23,844	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	23,845	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 各拠点病院において、がん医療従事者研修を開催することにより、地域の医療機関等の医師や放射線技師等の資質向上が図られている。	評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 質の高いがん医療体制を確保するためには、がん診療連携拠点病院における、がん相談支援センターの運営や、院内がん登録事業、医療従事者研修事業等が必要であることから、今後も事業を継続する。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進 課(室)	健康長寿推進 G				
事業名	健康増進事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S57 年度 経過年数 32 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
福井新々元気宣言の 位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]										
[事業目的] 壮年期からの健康づくりと、疾病の予防、機能訓練等の保健事業を総合的に実施し、住民の保健に対する意識を向上させ、健康の保持増進を図る。											
[事業内容] 市町が健康増進法に基づき40歳以上の住民を対象に行う保健事業に対し、経費の1/3を補助する。											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			
当初予算額の推移		15,016	16,313	16,785	38,327	33,482	31.8%				
2月現計予算額の推移		17,833	19,528	36,951	38,632	46,016	30.6%				
決算額の推移		16,785	17,660	33,482	37,465		35.6%				
事業効果 の推移	活動 指標	健康教育、健康相談等実施者数	41,708	42,803	37,581	39,752		△ 1.3%	Ⅲ		
	成果 指標	三大生活習慣病死亡率	56.3%	55.0%	53.6%	52.9%		△ 2.0% (三大生活習慣病死亡者数÷死亡総数)×100 (H19全国平均 57.7%)	Ⅲ		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標				年度 [ ] = [ ]			
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項			
予 算 額 (単位：千円)		46,016		平成23年度から、肝炎ウイルス検診の個別勧奨メニュー(40歳から5歳刻みの者に個別勧奨通知を行い、対象者の自己負担相当額について10割補助)が新たに追加 平成25年度から総合的な保健推進事業を補助対象に追加							
財源内訳	国 庫		25,188								
	一般財源		20,828								
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 住民の健康づくりと疾病予防を図るため、各市町において健康教育、健康相談等が実施されている。				評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 高齢化社会において、すこやかな老後をおくるためには、壮年期からの健康づくりと疾病予防などの総合的な保健事業の実施が必要であり、今後も事業を継続する。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他					
				見直し額	千 円						

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )							
				所 属	健康福祉	部 (庁)	健康増進	課(室)	健康長寿推進	G			
事業名	特定健診・特定保健指導事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年	H20 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
福井新々元気宣言の 位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]				<input type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金						<input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的] 糖尿病等の生活習慣病有病者・予備群を減少させるために、平成20年度から医療保険者に義務付けられた、特定健診・特定保健指導の円滑な実施を図るため、医療保険者の取り組みに必要な経費の一部を負担する。													
[事業内容] 市町国民健康保険が、40～74歳の保険加入者を対象に行う特定健診・特定保健指導事業に対し、経費の1/3を負担する。													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		52,000	36,000	49,765	57,121	60,393	7.0%						
2月現計予算額の推移		37,544	37,405	69,210	63,716	64,298	19.4%						
決算額の推移		37,544	37,396	69,210	63,716		25.6%						
事業効果 の推移	活動 指標	特定健診受診者数	31,979	34,445	35,895	37,626		5.6%					I
	指標	特定保健指導実施者数	1,426	1,325	1,289	1,363		△ 1.4%					III
	成果 指標	特定健診実施率	25.2%	27.3%	28.4%	30.0%		6.0%	平成29年度 70%			I	
	指標	特定保健指導実施率	30.5%	27.9%	28.2%	28.8%		△ 1.8%	平成29年度 45%			III	
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[ ] / 整備目標				年度 [ ] = [ ]						
区 分		平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況				特記事項						
予算額 (単位：千円)		64,298											
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源												
	一般財源		64,298										
[事業の評価]													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成29年度までに糖尿病等の生活習慣病有病者・予備群を25%減少させるため、平成20年度から全市町国保において、特定健診・特定保健指導を実施している。					評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 特定健診受診率、特定保健指導実施率向上のため、今後も事業を継続する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他						
					見直し額	千 円							

平成25年度事務事業力ルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進	課(室)	感染症・疾病対策	G	
事業名	結核健康診断予防接種事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 事業終了予定年度 S26年度 経過年数 63年	一年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]									
[事業目的] 結核の早期発見・予防										
[事業内容] 私立学校生徒等の結核検診事業										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移		2,105	2,223	2,813	2,860	2,957	9.3%	結果分類		
2月現計予算額の推移		2,362	2,550	2,813	2,860	2,957	5.9%			
決算額の推移		2,352	2,542	2,535	2,673		4.4%			
事業効果の推移	活動指標	受診者数(私立学校等)	5,251	5,639	5,757	5,772		3.3%	II	
	成果指標	受診率(私立学校等)	91.5%	113.0%	90.6%	89.9%		1.0%	II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]				
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項		
予 算 額 (単位：千円)		2,957						現在の結核患者増加の背景には、「既感染者の高齢者が、体力、免疫力低下により発病」という一因がある。これは、ある程度やむを得ないことであり、対策が有効に働いていないということではない。高齢者からの二次感染による患者増加を防止するために、健康診断をはじめとする結核予防対策の強化が必要である。		
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源		2,957							
[事業の評価]										
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 結核対策において定期健康診断による早期発見が有効であるため、より一層の健康診断受診の徹底を図る必要がある。				評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 結核健康診断は感染症法で学校長および施設の長に実施が義務づけられており、それにかかる費用について県が補助することとなっている。また、早期発見が結核まん延防止に有効であることから事業を継続していく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
				見直し額	千 円					

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進 課(室)	感染症・疾病対策 G				
事業名	結核対策諸費	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S32 年度 経過年数 57 年	事業終了 予定年度	一 年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言の 位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]										
[事業目的] 結核予防および治療の推進に要する経費											
[事業内容] 1. 結核予防活動補助事業 結核予防の啓発活動に対する補助を行う。											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		286	216	216	216	216	△ 6.1%				
2月現計予算額の推移		286	216	216	216	216	△ 6.1%				
決算額の推移		216	216	216	216		0.0%				
事業効果 の推移	活動 指標	街頭キャンペーン実施回数	9	6	6	16	44.5%			I	
	成果 指標	研修会の実施回数	2	2	2	1	12.5%			I	
	成果 指標	結核登録者数	214	193	173	285	14.8%			IV	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]					
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		216		24年度～(公財)福井県健康管理協会に業務を移管							
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源										
	一 般 財 源		216								
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 結核予防会を通して民間と協力し、効果的に結核予防の啓発活動を実施した。				評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 全国的な結核予防・啓発活動を進める(公財)結核予防会の福井県支部業務を担う(公財)福井県健康管理協会と協力し、広く県民に結核検診の重要性を呼びかけていく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他					
				見直し額	千 円						



平成25年度事務事業カルテ

				会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
事業名	感染症予防事業	含まれる事業数	6	所属	健康福祉部(庁)	健康増進課(室)	感染症・疾病対策 G		
福井新々元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年 M30 年度 経過年数 117 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 感染症に関する知識の普及啓発を図り、また、患者発生の際の医療体制、防疫体制、検査体制の整備を図ることによる感染症のまん延防止

[事業内容]  
 1. 感染症発生時の健康診断、検病調査および市町の指導  
 2. 衛生環境研究センターのP3レベル実験室の維持管理  
 3. 感染症に関する知識の普及啓発  
 4. 感染症患者受入体制の整備  
 5. 消毒用機材等の購入  
 6. 感染症予防に要した経費の負担

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	19,550	23,438	27,377	16,489	17,225	0.4%			
2月現計予算額の推移	15,266	15,879	22,803	17,035	16,250	4.4%			
決算額の推移	13,775	14,862	21,731	16,255		9.6%			
事業効果 の推移	活動 指標	1~3類感染症発生時の検査件数(結核除く)	120	88	343	47	58.9%		IV
	指標	感染症病床数	20	20	20	20	0.0%		II
	成果 指標	1~3類感染症発生数(結核除く)	43	27	62	10	2.8%		III
	指標	法定入院総日数	0	0	0	0	—		
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標			年度 [ ] = [ ]			

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	16,250		
財源内訳	国庫	7,009	
	その他特定財源		
	一般財源	9,241	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ライフステージに応じた感染症に関する普及啓発を実施するとともに、感染症発生時には感染拡大防止のための措置や、必要な検査を実施している。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 感染症発生を予防するとともに、発生した場合に迅速かつ適切に対応できるよう事業を継続する。なお、26年度は感染症予防対策研修会の見直しを行う。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 149 千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進	課(室)	感染症・疾病対策	G
事業名	新型インフルエンザ対策事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 事業終了予定年度 H21年度 経過年数 6年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]								

[事業目的]  
 患者発生の際の医療体制、防疫体制、検査体制の整備を図ることによる感染症のまん延防止

[事業内容]  
 1. 対策推進会議 庁内、出先機関、県警本部等関係機関の体制等について、確認・調整の実施  
 2. 地域調整会議 地域における対策の連絡・対応体制の構築

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	67,346	103,008	51,811	1,742	1,515	△ 26.6%		
2月現計予算額の推移	334,157	87,928	36,019	713	1,515	△ 29.6%		
決算額の推移	154,707	76,557	35,445	291		△ 67.8%		
事業効果の推移	活動指標 医療機関への補助金額	54,203	49,038	35,165	0	0	△ 45.9%	IV
	指標 対策推進会議、地域調整会議の開催	12	13	3	3	5	△ 0.5%	III
	成果指標 人工呼吸器整備数(延べ数)	21(35)	17(52)	11(63)	0(63)	0(63)		
指標 医療機関個人防護具備蓄数(延べ人数分)	3,099(5,680)	3,830(9,510)	2,400(11,910)	0(11,910)	0(11,910)			
計画の達成状況	[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標				年度 [ ] = [ ]	

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	1,515	平成25年度地域調整会議の開催数を縮減	
財源内訳	国 庫	756	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	759	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 新型インフルエンザ対策の課題や今後の対応等について検討を行った。	評価に基づく今後の対応	<input checked="" type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 来年度においても引き続き、新型インフルエンザ対策の課題や今後の対応等について検討する必要があるため、対策推進会議および地域調整会議を開催する。なお、26年度から新型インフルエンザの個人防護具の更新を計画的に実施していく。		<input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他	
		見直し額	千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進 課(室)	感染症・疾病対策 G					
事業名	エイズ予防事業	含まれる事業数	4	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S62年度 経過年数 27年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言の 位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]											
[事業目的] エイズのまん延防止												
[事業内容] 1. エイズ予防対策委員会運営費 2. 健康福祉センターにおいて、無料検査の実施 3. 医療従事者を対象とした研修会の実施 4. HIV感染者やエイズ患者からの相談・支援の実施												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		1,954	1,729	1,720	1,564	1,772	△ 2.0%					
2月現計予算額の推移		1,954	1,729	1,720	1,414	1,772	△ 1.1%					
決算額の推移		1,231	1,068	1,246	988		△ 5.7%					
事業効果 の推移	活動 指標	委員会開催数	1	1	1	1	0.0%				II	
	成果 指標	エイズ相談件数	1,094	1,156	1,198	1,285	5.5%				I	
	成果 指標	委員会出席者数	10	13	12	11	3.5%				II	
	成果 指標	発見件数/エイズ検査件数	0/625	1/634	3/534	0/512						
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]										
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位：千円)		1,772		平成16年度よりエイズ抗体検査等の検査業務を外部委託。								
財源内訳	国 庫		884		平成25年度からエイズ抗体出張検査を実施。							
	その他特定財源											
一 般 財 源		888										
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] HIV感染者の早期発見はエイズまん延防止に有効であり、エイズ相談件数は年間1,000件以上、検査件数は年間600件前後で推移している。					評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] エイズ相談および検査事業により感染を早期に発見し、エイズまん延防止のために各方面からの専門的意見を聴く必要があることから事業を継続していく。また、世界エイズデーやHIV検査普及週間にあわせたイベントや夜間検査を実施する。受検者の利便性向上のため、即日検査日の増加やイベント会場での出前検査実施に取り組む。なお、学校関係向けの研修会を25年度限りとした上で、26年度は患者・感染者へのサポート体制の強化のため、サテライト相談会を開催する。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
							見直し額		千 円			

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進	課(室)	感染症・疾病対策	G	
事業名	肝炎対策事業	含まれる事業数	3	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H18年度 経過年数 8年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]									
[事業目的]										
B型・C型肝炎ウイルス感染に起因する死亡者を減らす										
[事業内容]										
1. 肝炎に関する普及啓発 2. 健康福祉センター、医療機関での無料検査の実施 3. 肝炎対策協議会の設置および開催 4. 肝炎対策協議会審査部会の開催 5. 肝疾患診療連携拠点病院への支援・補助 6. 肝炎治療費助成受給者にかかるデータの管理										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移		13,606	12,026	16,097	14,023	13,910	2.2%			
2月現計予算額の推移		11,453	11,414	16,097	14,101	14,653	8.1%			
決算額の推移		10,094	10,336	13,697	12,759		9.4%			
事業効果 の推移	活動 指標	肝炎出前検診の受診者数		106	110		3.8%	II		
	成果 指標	肝炎相談件数	1,294	2,232	1,624	1,618	15.0%	I		
	成果 指標	発見件数/肝炎検査件数	10/817	5/533	3/469	1/708				
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度[ ] = [ ]								
区 分		平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況				特記事項			
予 算 額 (単位：千円)		14,653	19年度 B型肝炎を追加							
財源内訳	国 庫	7,480	20年度～ 健康福祉Cで行っている肝炎ウイルス検査を医療機関においても実施							
	その他特定財源	5	23年度 肝炎治療受給者管理システムの整備							
	一 般 財 源	7,168	23年度～ 肝炎出前検診の実施							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	B・C型肝炎の普及啓発・検査・治療等の総合的な肝炎対策を推進した。肝炎治療者に対する医療費助成に関して、助成受給者データ管理のために構築したシステムを使用し、適切なデータ管理を行った。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
	肝炎ウイルス感染に起因する死亡者を減らすため、引き続き肝炎に関する正しい知識の普及啓発を行い、感染予防、適切な受診・受療行動につなげるとともに、早期発見・早期治療を行うため肝炎検査を実施する。また、肝炎受給者情報管理システムを用い、適切かつ効率的なデータ管理を行っていく。						見直し額	千 円		

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )					
				所 属	健康福祉	部(庁)	健康増進	課(室)	健康長寿推進	G	
事業名	口腔衛生対策事業費	含まれる事業数	4	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 S54年度 経過年数 35年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
福井新々元気宣言の 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 ] ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [すぐれた医療と支えあいの福祉 ] ]										
[事業目的] 歯科疾患の予防のため、正しい歯科保健知識の普及、および歯科健診の普及を図る。											
[事業内容] 1. 嘱託医師人件費 嘱託歯科医師による講習会の開催 2. 歯を守る週間補助金 歯を守る週間を通じて歯科健診、保健指導およびフッ化物塗布等の予防事業や普及啓発活動を実施 3. 健康な歯を守る「8020運動」事業 生涯を通じて歯や口の健康を保つため、ライフステージに応じた効果的な歯科疾患予防を実施 4. 子どもの歯の健康プロジェクト 保育園、幼稚園でフッ化物洗口を実施											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		10,694	10,885	10,985	8,788	9,732	△ 1.7%				
2月現計予算額の推移		10,694	8,642	10,180	8,788	9,143	△ 2.8%				
決算額の推移		10,694	8,465	10,043	8,697		△ 5.2%				
事業効果 の推移	活動	イベント実施回数	8	8	8	8	0.0%	歯の衛生週間中のイベント実施回数		II	
	指標	無料歯科健診受診者数	2423	2443	2602	2252	△ 2.1%	20年度：妊産婦+40歳代、21～23年度：妊産婦+20歳以上、24年度：18歳以上		III	
	成果	12歳児の一人平均むし歯数	1.7	1.9	1.7	1.6	△ 2.7%	平成29年度 1.3歯、12歳児歯科健診むし歯数/12歳児歯科健診受診者数		II	
	指標	歯科健診を継続して受けようと思う人の割合	97.3%	98.4%	98.8%	98.5%	0.4%	アンケート対象：無料歯科健診受診者		II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準〔 〕 / 整備目標			年度〔 〕 = 〔 〕				
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項			
予 算 額 (単位：千円)		9,143		平成12年度～ 歯科保健推進事業補助金開始(平成18年度完了) 平成15年度～ セルフケアの健口づくり事業開始(平成18年度完了) 平成19年度～ 健口づくり発信出前講座開始 平成24年度～ 子どもの歯の健康プロジェクト事業開始							
財源内訳	国 庫		4,694								
	その他特定財源										
	一 般 財 源		4,449								
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 無料歯科健診受診者数は年々増加している。また、むし歯の有病状況も減少傾向にあることから、歯科保健事業を継続していく。				評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 無料歯科健診事業やライフステージに応じた講座など効果的な歯科疾患予防を実施していく。また、子どもの歯の健康に着目した事業を推進していく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他					
				見直し額	千 円						

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進 課(室)	感染症・疾病対策 G		
事業名	特定疾患対策事業費	含まれる事業数	2	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S48年度 経過年数 41年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言の 位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会 ] ] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [すぐれた医療と支えあいの福祉 ] ]								

[事業目的]  
 難病患者の相談体制、医療体制の整備を図る。

[事業内容]  
 難病対策協議会運営費  
 ・ 特定疾患等の実態・課題を協議する。  
 ・ 認定審査部会において、診断書の内容を医学的に審査し、医療費公費負担の適正な認定を行う。  
 難病患者居宅生活支援事業  
 ・ 市町が実施する居宅生活支援事業（ホームヘルプサービス等）に対し補助する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		3,420	3,325	3,415	3,930	4,050	4.5%		
2月現計予算額の推移		5,665	3,368	3,408	3,965	3,711	△ 7.4%		
決算額の推移		2,240	2,721	2,636	2,972		10.4%		
事業効果 の推移	活動 指標	審査件数	4,922	5,833	5,895	5,590		4.8%	II
	成果 指標	在宅福祉事業実施市町	3	2	2	0		△ 44.4%	IV
	成果 指標	認定件数	4,475	4,995	5,792	5,451		7.2%	* 特記事項に記載 I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]			

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	3,711	平成25年4月1日に障害者総合支援法が施行され、障害者福祉サービスの対象に「難病」が加わったことに伴い、難病患者居宅生活支援事業は廃止となった。	* 成果指標について 特定疾患等の実態・課題を協議するとともに、医療費公費負担の適正な認定を行う。
財源内訳			
国 庫	1,631		
その他特定財源	4		
一 般 財 源	2,076		

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 特定疾患治療研究事業は国が定める56の疾患を対象に実施している。難病患者数は年々増加しており、事業のニーズは高い。	評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 難病対策については、平成26年2月の通常国会に「難病の患者に対する医療等に関する法律案」が提出された。新たに医療費助成の対象となる疾患の一部については、平成27年1月1日から施行となる見込みである。(対象疾患は56から約300に増える予定)なお、25年度から難病患者も障害者福祉サービスの対象となったため、難病患者居宅生活支援事業は廃止する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見 直 し 額	△ 474	千 円

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 ( ) <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属 健康福祉 部(庁) 健康増進 課(室) 感染症・疾病対策 G						
事業名	重症難病患者在宅療養支援事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 事業終了予定年度 経過年数 H19年度 7年	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
福井新々元気宣言の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [すぐれた医療と支えあいの福祉]									
[事業目的] 重症難病患者の安定した在宅療養生活の確保と患者およびその家族の生活の質の向上を図る。										
[事業内容] 気管切開または人工呼吸器装着を行い、在宅療養を行っている難病患者のレスパイト入院を受け入れた医療機関および1日3時間以上8時間以内の長時間訪問看護を実施した指定訪問看護事業者に対して補助する。										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		5,236	4,560	4,560	3,888	4,464	△ 3.2%			
2月現計予算額の推移		2,380	4,560	4,560	3,888	4,464	22.9%			
決算額の推移		1,085	2,536	1,902	2,159		40.7%			
事業効果の推移	活動指標	レスパイト入院者数(延べ人数)	11	17	15	14		12.0%	I	
	成果指標	長時間訪問看護利用者数(延べ人数)		44	39	44		0.7%	II	
	成果指標	難病医療協力病院数	24	25	25	26		2.7%	II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標			年度 [ ] = [ ]			
区 分		平成25年度予算額		事業開始後の見直し状況			特記事項			
予算額 (単位：千円)		4,464		平成22年度から在宅でのレスパイトを拡充 平成24年度から対象者を気管支切開の患者に拡大						
財源内訳	国 庫		1,080							
	その他特定財源									
	一 般 財 源		3,384							
[事業の評価]										
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] レスパイト入院を受け入れた医療機関および1日3時間以上の訪問看護を行った指定訪問看護事業所に対し助成を行うことで、安定した在宅療養生活の確保と患者およびその家族の生活の質の向上が図られた。				評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 安定した在宅療養生活を確保するため、引き続き患者およびその家族の身体的・精神的健康を維持し、在宅療養を支える体制整備を行っていく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
						見直し額		千 円		

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
事業名		難病支援センター事業	含まれる事業数	6	所属	健康福祉部(庁)	健康増進課(室)	感染症・疾病対策	G
福井新々元気宣言の位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [すぐれた医療と支えあいの福祉]		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年 事業始年度 S48年度 経過年数 41年	事業終了 予定年度 一年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

[事業目的]  
 難病支援センターを拠点とした総合的な難病対策の推進

[事業内容]  
 1. 難病医療連絡協議会を開催し、地域の医療機関間の連携による難病医療体制の整備を図るとともに、難病支援センター事業の運営について協議する。  
 2. 難病医療従事者等の資質向上のための研修会を開催する。  
 3. 多様な患者ニーズに対応するため、専門医等による定例相談事業の開催とインターネットや機関紙等から難病医療情報等を提供する。  
 4. 難病患者団体連絡協議会に対し、例会・交流会開催時の場の提供やピアカウンセリング事業の委託を行うことにより、活動を支援する。  
 5. 労働関係機関代表者、医療機関代表者、難病患者会代表者、社会福祉関係者等による難病患者就労支援協議会を開催し、難病患者の就労支援体制の整備を図る。  
 6. 就労支援員による、就労支援および労働関係機関等との連絡調整を実施する。

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移		8,214	11,031	10,926	10,930	10,874	8.2%			
2月現計予算額の推移		8,337	11,217	11,013	10,968	9,790	5.4%			
決算額の推移		7,983	10,884	11,002	10,442		10.8%			
事業効果 の推移	活動 指標	相談会開催回数	36	37	37	36		0.0%	年間36回	II
	指標	研修会開催回数	4	3	3	4	2	△ 10.4%	年間3回	IV
	成果 指標	療養生活相談、研修会等参加人数	2,710	2,853	2,882	2,690		△ 0.1%	参加者、利用者の増加	III
	指標	アンケートによる満足度	98%	98%	95.4%	88.9%	93.0%	△ 1.2%	目標100%	III
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標		年度 [ ] = [ ]				

区分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	9,790	平成16年度から新県立病院内に移転し、相談員を1名増員 平成22年度から就労支援員を1名設置し、就労支援を実施	
財源内訳	国庫	3,914	
	その他特定財源	818	
	一般財源	5,058	

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 患者家族や医療機関からの相談や研修会等の参加人数も多く、難病支援センター利用の有効性は高い。また、重症難病患者の入院から在宅への医療連携についての検討、就労相談支援員による難病患者の就労支援・フォローアップ等を重点的に実施していく。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 県内の難病対策の拠点として、患者家族・関係機関からの期待は高いため、引き続き機能充実を図りながら継続していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他
			見直し額	千円	

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )				
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進	課(室)	地域保健	G	
事業名	ハンセン病療養者福祉事業	含まれる事業数	2	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S28 年度 経過年数 61 年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]									
[事業目的]										
ハンセン病療養入所者の過去の苦しみを和らげ老後を楽しいものとする。 ハンセン病に対する知識の普及に努めることにより、県民にハンセン病人権問題に対する思想の普及・高揚を図り、人権の擁護に資する。										
[事業内容]										
1. 療養所への慰問、里帰り事業の実施 2. 普及啓発活動(映画上映会、パネル展示等)										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移		2,452	2,101	1,903	1,834	1,758	△ 7.9%			
2月現計予算額の推移		2,411	1,926	1,903	1,674	1,571	△ 9.9%			
決算額の推移		2,088	1,620	1,644	1,509		△ 9.7%			
事業効果 の推移	活動 指標	対象施設数	5	5	5	5	0.0%	福井県出身者のいる療養所すべて		
	成果 指標	啓発グッズ配布数	1,000	1,000	1,000	1,000	0.0%			
	成果 指標	慰問・里帰り参加者	27	25	25	22	△ 6.0%	福井県出身者すべて		
	成果 指標	映画上映会参加者数	100	100	83	112	△ 7.4%			
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準 [ ] / 整備目標				年度 [ ] = [ ]			
区 分		平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況				特記事項			
予 算 額 (単位：千円)		1,571	平成12年度～人権啓発事業開始							
財源内訳	国 庫		436							
	その他特定財源									
	一 般 財 源		1,135							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 療養所入所者の高齢化に伴い人数は減っているが、福井県出身者全員に対して引き続き慰問、里帰り事業を行っていく。また、ハンセン病についての正しい普及啓発を継続実施していく。				評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 里帰り事業について、入所者の要望を取り入れた上で、負担にならないよう見直しを行いながら継続していく。また、普及啓発については、多くの参加が得られるよう開催場所等を考慮しながら実施していく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
				見直し額	千 円					

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進 課(室)	感染症・疾病対策 G		
事業名	結核家庭訪問診査事業	含まれる事業数	2	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S26年度 経過年数 63年	事業終了 予定年度 一 年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言の 位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]				事業開 業始 年 度				

[事業目的]  
 結核のまん延を防止し多剤耐性結核の発生を予防するため、服薬確認を軸とした患者支援を推進する。  
 結核患者の公費負担申請に関する必要な事項の診査

[事業内容]  
 1. 結核患者服薬支援事業  
 2. 感染症診査協議会（結核部会）における、医療の普及および医療公費負担の適正化を図るための、申請に関する必要事項の診査

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移		2,676	2,572	2,309	2,122	2,101	△ 5.8%				
2月現計予算額の推移		1,921	2,572	2,309	2,122	2,101	3.7%				
決算額の推移		1,732	2,316	1,760	1,718		2.4%				
事業効果 の推移	活動 指標	感染症診査協議会開催回数	28	28	24	24		△ 4.8%	III		
	指標	コホート検討会の開催回数	2	2	1	1	1	△ 12.5%	IV		
	成果 指標	感染症診査協議会での診査件数	319	437	417	398		9.3% * 特記事項に記載	I		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[ ] / 整備目標			年度 [ ] = [ ]				

区 分	平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予 算 額 (単位：千円)	2,101	17年度から診査業務の効率化を図るため、協議会を5か所から1か所に集約する。	* 成果指標について 結核医療費公費負担の適正化のため、診査を行う。
財源内訳	国 庫	19年度より法改正のため診査件数増加	
	その他特定財源		
	一 般 財 源	1,584	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 結核患者に対する服薬確認を軸とした患者支援を推進し、患者および家族の不安解消、感染拡大防止が図られた。	評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 多剤耐性結核の発生を予防するため、引き続き服薬確認を軸とした患者支援を推進する。また、審査会の設置は法律等で定められており、適正な医療および医療費負担を実現するために必要なことから事業を継続していく。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成25年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )						
				所 属	健康福祉 部(庁)	健康増進 課(室)	感染症・疾病対策 G					
事業名	結核定期外健康診断予防接種事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S26年度 経過年数 63年	事業終了 予定年度	一 年度	事務区分	<input type="checkbox"/> 自治事務  <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言の 位置付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [ ] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 [ ]											
[事業目的] 公衆に結核を伝染させる恐れが多い者からの感染の防止												
[事業内容] 患者およびその家族等に対して、健康診断・精密検査を実施する。												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		1,935	2,063	2,989	3,894	4,797	26.3%					
2月現計予算額の推移		1,935	2,063	5,802	3,894	6,537	55.7%					
決算額の推移		892	2,063	5,382	3,609		86.4%					
事業効果 の推移	活動 指標	受診者数	573	1,228	832	787	25.6%	患者家族+接触者			I	
	成果 指標	受診率	100.0%	100.0%	99.9%	99.9%	△ 0.0%	目標 100%			III	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[ ] / 整備目標 年度 [ ] = [ ]										
区 分		平成25年度予算額	事業開始後の見直し状況				特記事項					
予 算 額 (単位：千円)		6,537	業態者(理美容業者)に対する健診について17年度から実施せず。									
財源内訳	国 庫	3,268	20年度からクオンティフェロン検査を導入。									
	その他特定財源		23年度からエックス線検査をアウトソーシング									
一 般 財 源		3,269										
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 結核のまん延防止のためには、健康診断による早期発見が一番有効であり、より一層健診受診の徹底を図る。					評価に 基づく 今後の 対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	千 円		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 結核の早期発見、まん延防止を図っていくためには必要であり、引き続き事業を継続する。											